



コ－エ－ I N F O R M A T I O N

2007年3月22日
株式会社コーエー

コーエー、サントリー新商品の広告を オンラインゲーム内で実施

～ 本格的な体験型ゲーム内広告としては国内初の試み ～

株式会社コーエー(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小松清志、以下:コーエー)は、当社が開発・運営を行うオンライン海洋冒険ロールプレイングゲーム『大航海時代 Online』において、サントリー株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:佐治信忠、以下:サントリー)の清涼飲料新商品「BINGO BONGO(ビンゴ ボンゴ)」の本格的ゲーム内広告を実施いたします。

このたび実施されるゲーム内広告は、約4週にわたって行われる「大航海時代 Online」のゲーム内イベント「セビリア春祭り」の中で実施するものです。プレイヤーは、シナリオに沿ってサントリーの新商品「BINGO BONGO」を模した飲料アイテムを作成するもので、特定の条件を満たしたプレイヤーは、「BINGO BONGO」をモチーフにした飲料アイテムや同商品のマスコットを描いた仮面アイテムなどを入手することができます。このように、商品をゲーム内にて単に紹介するだけでなく、ゲームシナリオと完全に連動した本格的な体験型ゲーム内広告は、国内初の試みとなります。

『大航海時代 Online』は、16世紀の“大航海時代”を舞台としたオンラインゲームで、2005年3月のサービス開始以来、現在までにのべ約30万人の方にプレイしていただいております。今回のゲーム内広告は、本タイトルを「広告媒体」として高く評価するサントリーの意向により実現の運びとなりました。サントリーは現在、既存の広告以外の新しい広告手法を模索しており、こうしたゲーム内広告に対して高い関心を持っています。今回、『大航海時代 Online』のゲーム内広告が、新商品「BINGO BONGO」のイメージをより多くのお客様にお伝えするのに最適な手法の一つであると判断したことから、今回の企画に参加することとなりました。

ゲーム内広告は、ゲーム市場が拡大すると共に注目を集めており、特に多くのユーザーが毎日プレイするオンラインゲームは接触頻度も高いことから広告メディアとしての期待が高まっております。しかし、ゲーム性に合わない商品の広告を登場させることで、ゲーム全体の世界観を崩すなどの懸念もあります。このたびのゲーム内広告は、「大航海時代」という世界観とサントリーの新商品のイメージが合致したことなどにより実施するもので、4ヶ月以上前からディスカッションを重ね、ゲーム内の世界観を崩すことなく、PRする商品のイメージを確実にユーザーに伝える方法の討議を重ねて参りました。

コーエーは、今後ともゲーム内における広告ビジネスを積極的に展開すると共に、クオリティの高い作品の開発・運営を推し進めてまいります。

「サントリー BINGO BONGO」について

はじける気分を演出する、ラテン系の新しい炭酸飲料

「BINGO BONGO」は、ラテンのようなはじける気分を演出する、新しいタイプの炭酸飲料です。中味は、定番フレーバーのグレープに人気のカシスを加えた「レッドグレープ&カシス」と定番のオレンジに相性の良いパッションフルーツを組み合わせた「オレンジ&パッションフルーツ」の2種類。2つのフルーツの絶妙な味わいと、すっきりした後味を追求しました。パッケージは、フルーツをモチーフにした陽気な顔をデザインした、カラフルなラベルに仕上げています。ネーミング「BINGO BONGO」も、炭酸らしいはじけるリズムでお祭り気分を盛り上げます。

「ピンゴ ボンゴ」公式サイト：<http://www.suntory.co.jp/softdrink/bingobongo/>

「大航海時代 Online」について

海を翔るロマン

「大航海時代 Online」は、16世紀にヨーロッパで巻き起こった一大ムーブメント“大航海時代”の世界を舞台に、冒険家や商人、軍人などに成り代わり、同じ世界に生きる様々な人々との人間ドラマを創り上げていく、オンライン海洋冒険ロールプレイングゲームです。本作のサーバ世界は、ポルトガルやイスパニア、イングランドなど国々で構成され、プレイヤーは、自分の分身であるプレイヤーキャラクターを作成し、それぞれ出身国の本拠地となるリスボンやセピリア、ロンドンといった賑やかな港街を舞台に、航海者としての人生をスタートさせます。

「大航海時代 Online」公式サイト：<http://www.gamecity.ne.jp/dol/>